

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年7月25日(2013.7.25)

【公開番号】特開2011-224340(P2011-224340A)

【公開日】平成23年11月10日(2011.11.10)

【年通号数】公開・登録公報2011-045

【出願番号】特願2010-270129(P2010-270129)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

G 0 1 T 7/00 (2006.01)

G 0 1 T 1/20 (2006.01)

G 0 1 T 1/202 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 0 0 X

A 6 1 B 6/00 3 0 0 W

A 6 1 B 6/00 3 3 0 Z

G 0 1 T 7/00 A

G 0 1 T 1/20 E

G 0 1 T 1/20 G

G 0 1 T 1/20 L

G 0 1 T 1/202

G 0 1 T 7/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月7日(2013.6.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 1】

また、前記制御装置は、前記各放射線変換パネルで得られた放射線画像に基づいて前記被写体の画像を生成する画像処理部を有し、前記画像処理部は、前記連結順番情報生成部が生成した前記連結順番情報に基づいて、前記各放射線画像を補正した後に、補正後の各放射線画像を合成して前記被写体の画像を生成する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 2】

さらに、表面 3 6 a～3 6 c は、互いに略同じ面積であり、放射線 1 6 の照射野も本来は略同じ大きさである。しかしながら、筐体 3 4 a、3 4 c の側部の裏面 4 2 a、4 2 c 側がブロック 5 8 a、5 8 c、6 0 a、6 0 c として筐体 3 4 a、3 4 c からそれぞれ分離して、段差部 1 2 0 a、1 2 0 c、1 2 2 a、1 2 2 c を形成することが可能である（図 6 A 参照）と共に、筐体 3 4 b の側部の表面 3 6 b 側がブロック 5 8 b、6 0 b として筐体 3 4 b から分離して、段差部 1 2 0 b、1 2 2 b を形成することが可能であるため（図 6 B 参照）、撮影時には、表面 3 6 b（第 2 の照射面）の面積は、表面 3 6 a、3 6 c（第 1 の照射面）の面積と比較して小さくなる。従って、表面 3 6 b 中、筐体 3 4 b から

分離しない領域にのみガイド線 3 8 b 及び撮影領域 4 0 b がそれぞれ表示されている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 3 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 3 1】

この場合、放射線源 2 6 4 と各放射線変換パネル 1 7 2 a ～ 1 7 2 c との間の距離が S I D に調整されていれば、放射線画像撮影装置 2 0 A の上面における前記照射光の投光範囲（放射線 1 6 の照射野）と、撮影面 1 5 6 の範囲（撮影領域 4 0 a ～ 4 0 c）とが略一致する。従って、医師又は技師は、前記距離が S I D に一致するように、放射線画像撮影装置 2 0 A と放射線照射装置 1 8 との位置関係を調整する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 6 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 6 4】

上述のようにして各画像メモリ 2 4 0 a ～ 2 4 0 c に記憶された放射線画像は、カセット I D メモリ 2 4 4 a ～ 2 4 4 c に記憶されたカセット I D 情報と共に、通信部 1 9 4 a ～ 1 9 4 c を介して無線通信によりコンソール 2 2 に送信される。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 1 2】

なお、放射線画像撮影システム 1 0 B において、第 1 実施形態に係る放射線画像撮影システム 1 0 A（図 1 ～ 図 2 3 B 参照）と同じ構成要素については、同じ参照符号を付けて、その詳細な説明を省略し、以下同様とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 9】

請求項 1 8 記載のシステムにおいて、

前記制御装置は、前記各放射線変換パネルで得られた放射線画像に基づいて前記被写体の画像を生成する画像処理部を有し、

前記画像処理部は、前記連結順番情報生成部が生成した前記連結順番情報に基づいて、前記各放射線画像を補正した後に、補正後の各放射線画像を合成して前記被写体の画像を生成することを特徴とする放射線画像撮影システム。